



高校生にすすめたい本

みなさんにお勧めしたい本をまとめた小冊子を2つご紹介します。



『おすすめ本リスト』

これは、鳥取県の高等学校図書館教育研究会の中部支部で作成したリストです。中部の7つの高校の生徒さんにおすすめの本を紹介してもらい、それをまとめたものです。同じ高校生が今どんな本を読んでいて、面白いと思っているのかを知り、今後の読書の参考にして欲しいです。



『高校生にすすめたい本2022』

これは、鳥取県立図書館と鳥取県内の高校と特別支援学校とがコラボしたリストです。それぞれの学校の司書や司書教諭などが、高校生の皆さんにぜひ読んでほしい！とお勧めしたい本を集めています。ちょっと部厚くて難しそうなお本もあるし、絵本もあるし、いろいろな本があります。食わず嫌いならぬ「読まず嫌い」にならないで、まずは手に取って始めだけでも読んでみてください。

2つの小冊子は教室の学級文庫と一緒に置いてありますので、見てみてください。

図書館で借りられる本もたくさんありますので、気になったらまずは図書館へ

作家紹介



いさかこうたろう 伊坂幸太郎

ミステリー小説が多い。伏線回収されて読後感は爽快。登場人物が他の作品でも出てくるので見つけると楽しい！

1971年千葉県生まれ、現在は宮崎県在住

2000年「オーデュボンの祈り」で新潮ミステリークラブ賞を受賞し、作家デビュー

2004年「アヒルと鴨のコインロッカー」で吉川英治文学新人賞、「死度の精度」で日本推理作家協会賞を受賞

2006年「ゴールデンランバー」で山本周五郎賞、本屋大賞を受賞

2020年「逆ソクラテス」で柴田鎌三郎賞を受賞

2022年「マリアビートル」はブラッド・ピッド主演「ブレッド・ブレイン」の原作となり、世界各国で上映された

その他、数々の賞を受賞しており、現在も執筆活動に専念中。

図書館にある作品

「アネライネのトビ」
「死度の制度」「魔王」
「逆ソクラテス」
「オー！ファーザー」
「フーガはユーガ」
「アヒルと鴨のコインロッカー」
「マリアビートル」ほか



今年も本屋大賞が選ばれる季節になりました。今回のノミネート作品は以下の10作品です。大賞に選ばれるのはどの作品だと思いますか?ぜひ、読み比べて予想してみてください。

本屋大賞ノミネート作品

『川のほとりに立つ者は』	寺地はるな	双葉社
『君のクイズ』	小川哲	朝日新聞出版
『宙のごはん』	町田そのこ	小学館
『月の立つ林で』	青山美智子	ポプラ社
『汝、星のごとく』	凧良ゆう	講談社
『方舟』	夕木春央	講談社
『#真相をお話しします』	結城真一郎	新潮社
『爆弾』	呉勝浩	講談社
『光のところにいてね』	一穂ミチ	文藝春秋
『ラブカは静かに弓を持つ』	安壇美緒	集英社

新刊図書案内

芥川賞・直木賞も発表されましたので、本屋大賞ノミネート作品とともに購入しました。

分類	本の題名	著者など
320	オタク六法	小林航太
369	わかりやすく役に立つ 介護専門用語集	介護労働安定センター
726	日々憶測	ヨシタケシンスケ
748	一鳥取県一大山絶景	今井出版
913	地図と拳	小川哲
913	しろがねの葉	千早茜
913	この世の喜びよ	井戸川射子
913	荒地の家族	佐藤厚志
913	光のところにいてね	一穂ミチ
913	月の立つ林で	青山美智子
913	方舟	夕木春央
913	爆弾	呉 勝浩

本屋大賞
ノミネート作品